

日本航空宇宙学会 第57期年会講演会開催案内

開催日： 2026年4月15日(水) ～17日(金)

会 場： 大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館
〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-13

会長挨拶

日頃より日本航空宇宙学会の活動にご参画いただき、ありがとうございます。

既にご存じの通り、毎年4月に学会の「総会」や年会講演会を開催してきており、昨年度からは、年会講演会を、明確に、「航空・宇宙分野の双方の関係者が集まり、ネットワーキングや議論を行う場」と再定義して、新たなスタイルでの開催を試行しました。今回からはこの考えを更に一步進めて、これまで東京地区のみで開催していたのを改めて、各支部を巡回して開催する形式に改め、ネットワーキング機能を一層強化することといたしました。

新方式の初回となる今回は、関西支部と本部でタッグを組んで、大阪大学での開催となります。関西地区の日頃の活発な活動を改めてこの紙面でご紹介するまでもないと思いますが、一見は百聞にしかず、とも言います。ネット情報等を通して知っている知識を3次元の実態を伴う感覚に昇華させるよい機会として、是非、全国の会員各位にご参加頂き、大いにご議論頂ければ幸いです。特に、基調講演や見学会などでは、関西のダイナミズムをリアルに感じられるだろうと楽しみです。

さて、当然ながら、議論する内容は関西地区に関連するものに限定するものではありません。昨年同様に、学術的な発表はポスターセッションにて専門家同士で深い議論をして頂くとともに、企業と会員が交流するビジネスセッションや、次世代人材の育成を目指したジュニアセッション、航空宇宙の将来像を描く特別セッションに加えて、政府関係者にご参加頂き、政策面の動向も議論することを企図しています。当学会は、航空宇宙分野のエキ



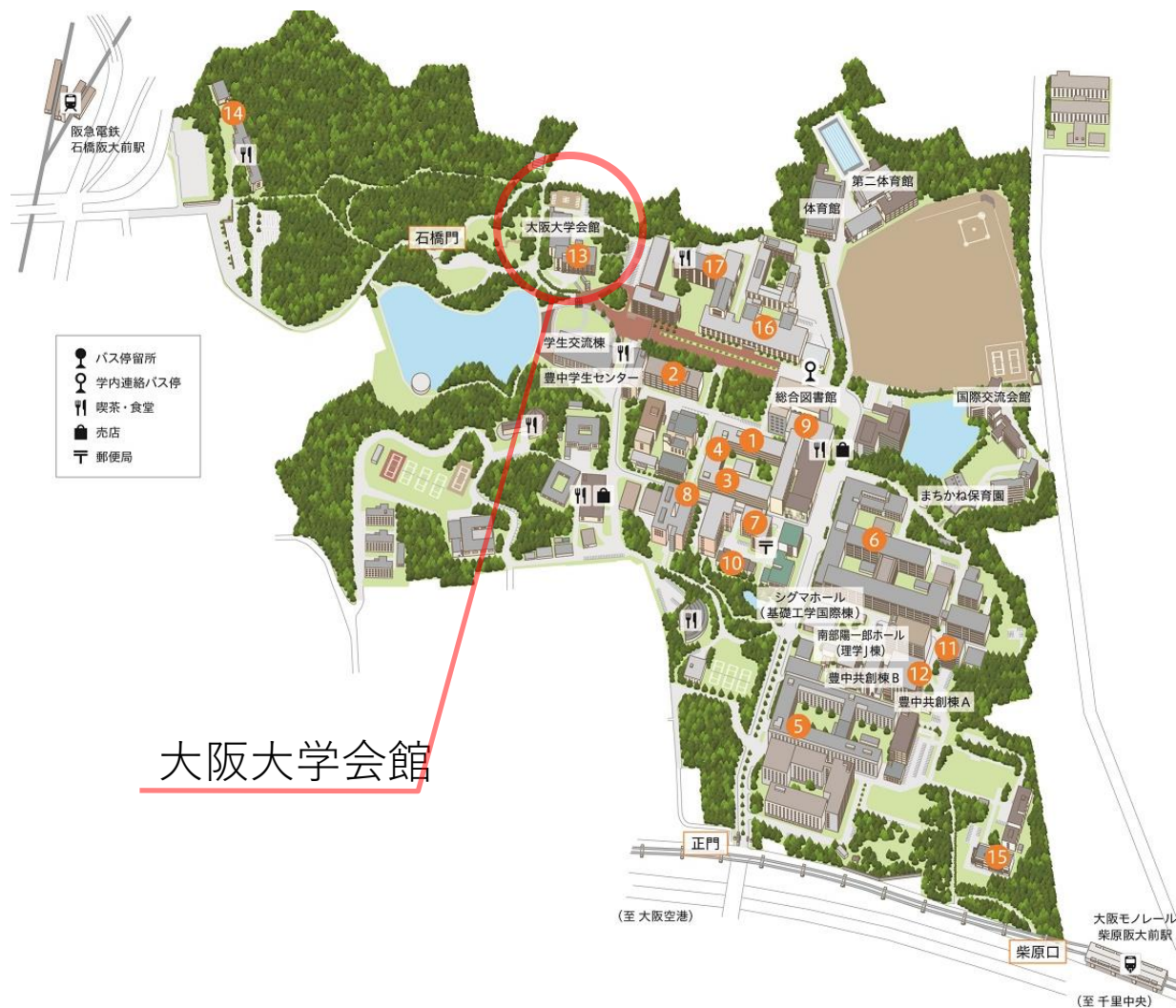
スパートが集う我が国随一、かつ公益性の高い組織であり、航空宇宙分野における我が国の方向性を議論するのに相応しいものです。政府関係者と会員諸氏の真摯な議論の積み重ねは長期的な航空宇宙分野の発展に欠かせないものと考えます。

4月の3日間、関西地区とのネットワーキングや航空宇宙分野の将来像の議論など、大いに楽しんで頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

日本航空宇宙学会 第57期会長
澤井秀次郎

会場案内

大阪大学 豊中キャンパス 大阪大学会館

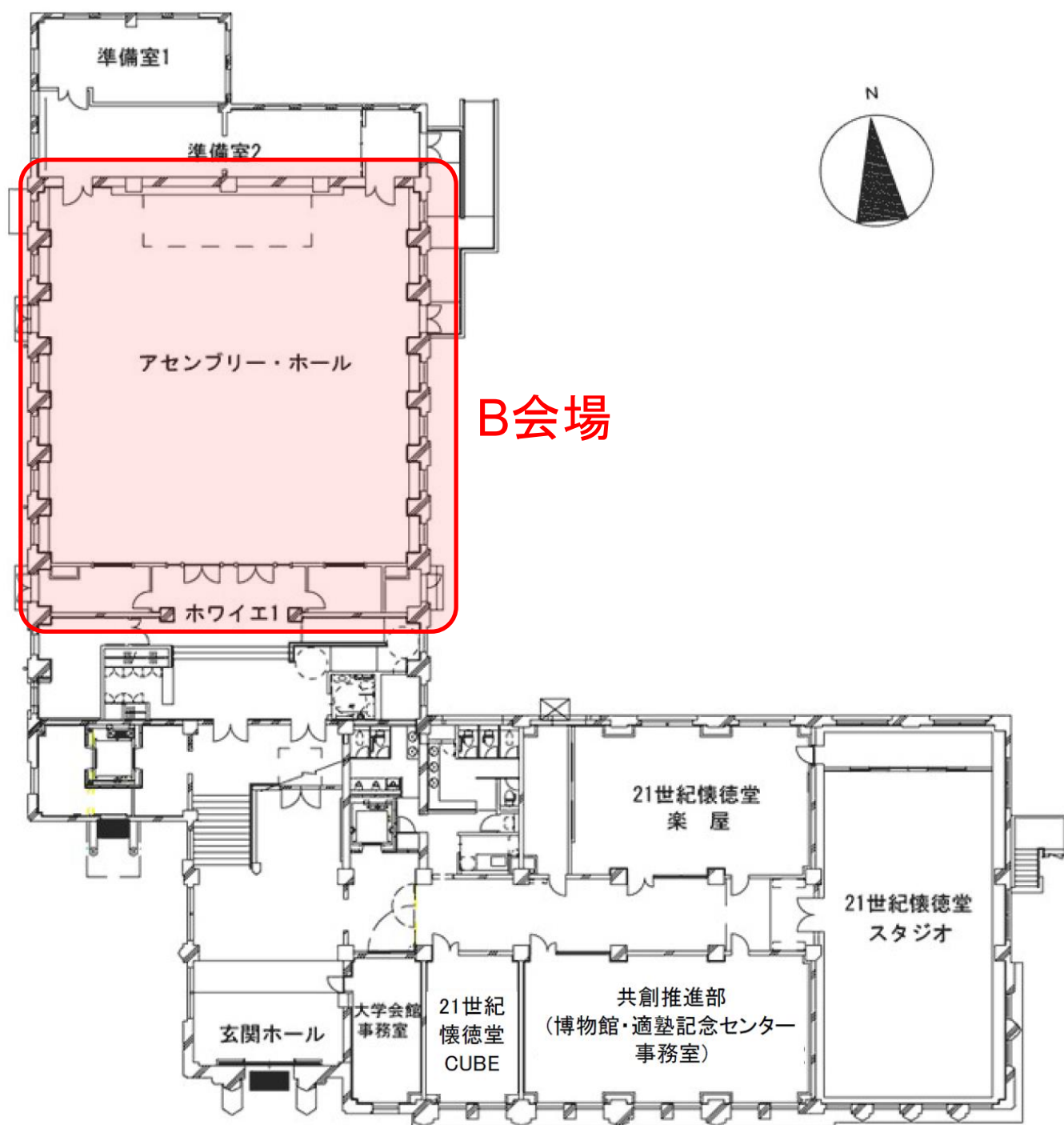


大阪大学 豊中キャンパス

- 阪急電車宝塚線 石橋阪大前駅（特急・急行停車）下車 徒歩13分
- 大阪モノレール 柴原阪大前駅下車 徒歩17分

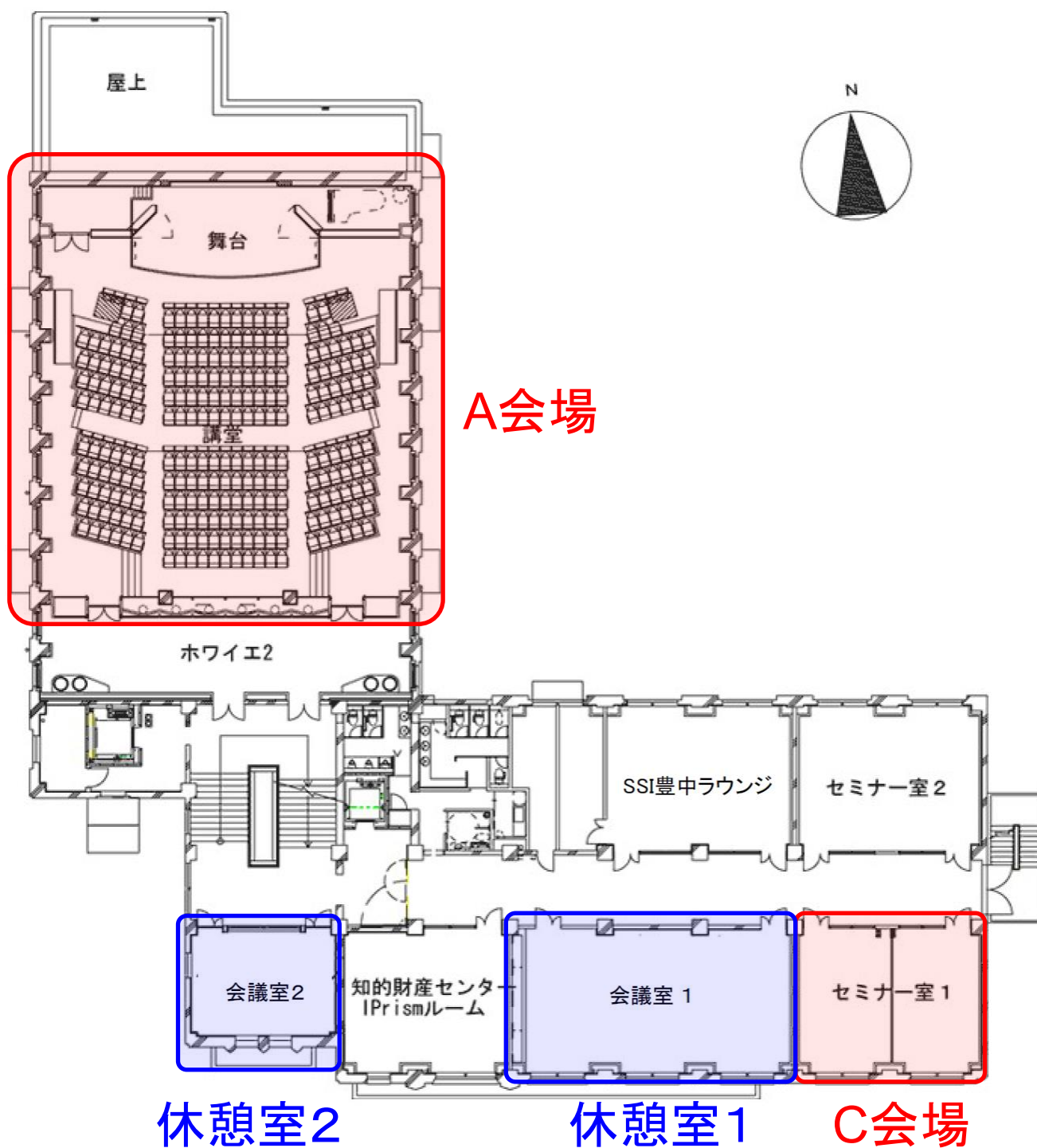
フロアマップ (1階)

1F



フロアマップ (2階)

2F



プログラム — 4月15日（水） —

| | A会場 (講堂) | B会場 (アセンブリーホール) | 他 |
|---------------|--|---|---|
| 10:00 | | | 受付オープン (B会場前) |
| 11:00 – 12:00 | 日本航空宇宙学会 第57期 定時社員総会 (学会代議員限定) 第57期役員紹介・事業/決算報告、第58期役員選任・事業計画/予算説明 | (学生ポスター添付) | |
| 12:00 – 13:20 | | 学生ポスター講演 (軽食・ドリンク提供) | |
| 13:20 – 13:40 | 休憩 (コーヒー@会議室1/2) | | |
| 13:40 – 14:40 | 基調講演 1 地域発！民間ロケットの挑戦 — 「スペースポート紀伊」で実現する宇宙宅配便— (スペースポート紀伊 下瀬滋 所長) — 「宇宙への玄関口」和歌山の歩みと展望— (和歌山県庁 成長産業推進課 真島英司 課長) | | |
| 14:40 – 15:00 | 休憩 (コーヒー@会議室1/2) | | |
| 15:00 – 16:00 | 特別セッション 1 未来への宇宙教育～一気通貫の人材輩出に向けて～ (ハイブリッド※1) | 一般ポスター講演 (コアタイム) | |
| 16:00 – 16:20 | | | |
| 16:20 – 16:40 | 休憩 (コーヒー@会議室1/2) | | |
| 16:40 – 17:40 | 特別セッション 2 JSASS-宇宙工学委員会共同企画 (その3)～宇宙工学コミュニティが一体となって創出する宇宙科学ミッション～ | 一般ポスター講演 (掲示のみ) | 特別セッション 3 ハイブリッドジュニア会員交流会 (セミナー室1) (ハイブリッド※2) |
| 17:40 – 18:00 | | | |
| 18:00 – 18:10 | 休憩 | | |
| 18:10 – 18:30 | | ビジネスセッション会場 オープン | |
| 18:30 – 20:00 | | 航空宇宙ビジネスセッション・交流会 (軽食・ドリンク提供) | |

※1 「未来への宇宙教育 ～一気通貫の人材輩出に向けて～」
接続先：TBD

※2 「ハイブリッドジュニア会員交流会」
接続先：TBD (ジュニア会員へのメルマガで配信)

プログラム — 4月16日（木） —

| | A会場 (講堂) | B会場 (アセンブリーホール) | 他 |
|---------------|---|--|---------------------------------|
| 08:40 | | | 受付オープン (B会場前) |
| 09:00 – 10:20 | 特別セッション4 新たな航空宇宙ビジョンの策定 について | (衝立撤収) | |
| 10:20 – 10:40 | 休憩 | | |
| 10:40 – 12:00 | 特別セッション5 航空宇宙機器認証の現在と未来 | (会場セット) | |
| 12:00 – 13:20 | | 支部長委員長会議 | |
| 13:20 – 13:40 | 休憩 | | |
| 13:40 – 15:00 | 特別セッション6 航空宇宙技術遺産第4号の紹介 と技術遺産制度について | 特別セッション7 航空産業基盤に関する研究 開発 | |
| 15:00 – 15:20 | 休憩 (コーヒー@会議室1/2) | | |
| 15:20 – 16:20 | 会員の集い (学会会員限定) 名誉会員、学会賞受賞者、フェ ロー、航空技術遺産認定者の紹 介・表彰、次期役員予定者紹介 | | |
| 16:20 – 16:30 | 休憩 (コーヒー@会議室1/2) | | |
| 16:30 – 17:30 | 受賞記念講演1 論文賞1：山井 洋一 他 論文賞2：佐々木 貴広 他 奨励賞1：藤尾 秩寛 | 受賞記念講演2 奨励賞2：間々下 智広 奨励賞3：岡野 泰人 Biz共創1：(株)QPS研究所 Biz共創2：(株)Synspective | |
| 16:20 – 16:30 | 休憩 | | |
| 17:40 – 18:10 | 特別セッション8 政府が推進する宇宙分野の環境 整備～資金、人材、活動面の制 度構築の動き～ 内閣府 渡邊 淳 審議官 (予定) | (会場撤収) | |
| 18:10 – 18:30 | 移動 | | 懇親会会場 オープン |
| 18:30 – 21:00 | | | 懇親会 カフェテリア 「かさね」 |

プログラム — 4月17日（金） —

| | A会場 (講堂) | B会場 (なし) | 他 |
|---------------|---|-------------|----------------------|
| 08:40 | | | 受付オープン (A会場前) |
| 09:00 – 10:20 | 特別セッション9 大学発で拓く宇宙ビジネスへの 挑戦 | | |
| 10:20 – 10:40 | 休憩（コーヒー@会議室1/2） | | |
| 10:40 – 11:40 | 基調講演2 炭素繊維複合材料の航空用途へ の展開（仮） 東レ株式会社 複合材料研究所 釜江俊也 所長 | | |
| 11:40 – 11:50 | 閉会の言葉 | | |
| 11:50 – 12:00 | 休憩 | | |
| 12:00 – 13:20 | | | 関西支部総会 (セミナー室1) |
| 14:00 – 17:00 | | | テクニカル ツアー |

基調講演のご案内

基調講演 1 会場：A会場（講堂）

4月15日（水） 13:40 ～ 14:40

地域発！民間ロケットの挑戦

— 「スペースポート紀伊」で実現する宇宙宅配便
スペースポート紀伊 下瀬滋 所長

— 「宇宙への玄関口」和歌山の歩みと展望—
和歌山県庁 成長産業推進課 真島英司 課長

基調講演 2 会場：A会場（講堂）

4月17日（金） 10:40 ～ 11:40

炭素繊維複合材料の航空用途への展開（仮）

東レ株式会社 複合材料研究所
釜江俊也 所長

特別セッションのご案内 - 1

| 特別セッション1 | パネルディスカッション 「未来への宇宙教育 ～一気通貫の人材輩出に向けて～」 |
|----------|--|
| 日時： | 2026年4月15日（水） 15:00 – 16:20 |
| 会場： | A会場（講堂） |
| 司会： | 中須賀真一（東京大学） |
| 登壇者： | 藤島徹（和歌山県立串本古座高等学校）、佐伯和人（立命館大学）、今井一雅（高知工業高等専門学校）、中川悠一（Pale Blue）、鳥谷智晶（湖北工業株式会社） |
| 概要： | 日本の宇宙開発利用は、政府予算の急速な拡大のもと、大きな発展の途上にあり、そこで活躍できる人材の輩出が喫緊の大きなテーマである。宇宙開発のための人材育成だけでなく、宇宙は様々な分野の教育の題材としても重要である。高校、高専、大学で行われている宇宙教育の実状を紹介し、産業界からは求める人材像を提示していただき、宇宙教育で重要なコンセプトは何か、どんな人材をどのような教育で育成していくか、それを加速する施策は何かについて議論を深めたい。 |

特別セッションのご案内 – 2

パネルディスカッション

特別セッション2 「JSASS-宇宙工学委員会共同企画（その3） ～宇宙工学コミュニティが一体となって創出する宇宙科学ミッション～」

日時： 2026年4月15日（水） 16:40 – 18:00

会場： A会場（講堂）

司会： 丸祐介（JAXA宇宙科学研究所）

登壇者： 尾崎直哉（JAXA宇宙科学研究所）、宮田喜久子（名城大学）、中条俊大（東京科学大学）、中田大将（室蘭工業大学）、宇佐美尚人（JAXA宇宙科学研究所）他、産業界からも登壇を調整中

概要： 宇宙科学研究所宇宙理工学委員会では、宇宙科学コミュニティのステアリングのあり方やその実装について議論を行っている。その中で、宇宙科学コミュニティの活動の本丸は、宇宙科学ミッションの創出にあることが改めて認識されている。本パネルディスカッションでは、宇宙理工学委員会での議論の状況を共有した上で、宇宙工学コミュニティが一体となって取り組むことができる宇宙科学ミッションを創出する方策について、宇宙工学コミュニティの構成員全体で議論する。

特別セッション3 「ハイブリッド ジュニア会員交流会」

日時： 2026年4月15日（水） 16:40 – 18:00

会場： C会場（セミナー室1）

司会： 谷川智康（元・洲本高校）、徳川直子（JAXA）

概要： 日本航空宇宙学会初の試み！ジュニア会員同士の交流会です。現地会場でも、ご自宅や学校からのリモートでも参加可能です。日頃の研究活動や部活や興味のあることなど、気軽に情報交換して親交を深めましょう。
年会講演会に参加なさっている、ジュニア会員の先輩世代にあたる学生会員、中高大の先生方、ジュニア会員制度推進に興味をお持ちのかたなどもご参加いただけます。

特別セッションのご案内 – 3

特別セッション4 パネルディスカッション 「新たな航空宇宙ビジョンの策定について」

日時： 2026年4月16日（木）09:00 – 10:20

会場： A会場（講堂）

司会： 河野功（航空宇宙ビジョン委員会委員長・JAXA）

登壇者： 桜井誠人（航空宇宙ビジョン委員会宇宙ビジョン小委員会委員長・JAXA）、島明日香（航空宇宙ビジョン委員会宇宙ビジョン小委員会幹事・JAXA）、又吉直樹（航空宇宙ビジョン委員会航空ビジョン小委員会委員長・JAXA）、村山光宏（航空宇宙ビジョン委員会航空ビジョン小委員会幹事・JAXA）

概要： 近年の産業育成の観点や国際情勢の変化などから、航空宇宙分野の重要性は高まっている。航空宇宙ビジョン委員会では、航空、宇宙のそれぞれで、長期的に取り組むべき課題を示すビジョンを策定しているが、航空と宇宙の融合が、次のブレークスルーを生み出す鍵になると考えられる。そこで、「宇宙（広域性）と航空（高精度）の特徴を組み合わせたメタシステム」ならびに「P2Pや水素航空機等の水素利用」の2テーマを軸とした、新たな航空宇宙ビジョンの策定を計画している。ビジョンでは、研究開発体制や人材育成についても考えを示していきたい。パネルでは、この新たなビジョンについて、会場を交えてどのような内容にすべきか議論したい。

特別セッション5 パネルディスカッション 「航空宇宙機器認証の現在と未来」

日時： 2026年4月16日（木）10:40 – 12:00

会場： A会場（講堂）

司会： 荻巣敏充（JAXA）

登壇者： 調整中

概要： 航空機器の認証は近年複雑化しており、データ蓄積のある海外OEMにとっても時間とコストの増加が課題となっている。航空機器、宇宙機器、エンジン、次世代モビリティ等について現在の認証作業における課題を抽出し、将来の認証のあり姿を議論し提起する場とする。

特別セッションのご案内－4

| 特別セッション6 | パネルディスカッション 「航空宇宙技術遺産第4号の紹介と技術遺産制度について」 |
|----------|--|
| 日時： | 2026年4月16日（木）13:40－15:00 |
| 会場： | A会場（講堂） |
| 司会： | 河野功（航空宇宙技術遺産制度委員会委員長・JAXA） |
| 登壇者： | 航空宇宙技術遺産制度委員会委員、航空宇宙技術遺産第4号開発者 |
| 概要： | <p>航空宇宙技術遺産第4号として航空／宇宙分野から計7件の製品・技術を認定した。認定された技術遺産の認定理由・技術内容につき、航空宇宙技術遺産制度委員会の担当委員と当該技術の開発者より紹介する。</p> <p>本制度委員会では4年間航空宇宙技術遺産の認定を進めるとともに、認定制度の設計を行って来た。新年度からは新体制での認定を試行する計画である。後半のパネルでは、この新しい認定制度の体制と技術遺産制度の継続について、会場の会員を交えて議論したい。</p> |

| 特別セッション7 | パネルディスカッション 「航空産業基盤に関する研究開発」 |
|----------|---|
| 日時： | 2026年4月16日（木）13:40－15:00 |
| 会場： | B会場（アセンブリーホール） |
| 司会： | 渡辺安（JAXA） |
| 登壇者： | 若井洋（JADC）、土屋武司（東京大学）、湊宣明（立命館大学）、横川譲（JAXA）、青木雄一郎（JAXA）、橋本敦（JAXA） |
| 概要： | <p>日本成長戦略本部において航空・宇宙分野は戦略分野の一つと位置付けられ、官民投資ロードマップの策定に向け、航空・宇宙分野の勝ち筋の検討が進められてきている。我が国航空機産業の構造変化を目指し、今後必要となる取組として、新技術の実証や設備投資、安全基準の策定・国際標準化の取組強化、さらには成長投資・危機管理投資としてのJAXA強靱化に関する議論が行われている。本パネルでは、これらの議論も踏まえ、将来の我が国航空産業振興を支える研究開発基盤として、デジタル技術をはじめとする基盤技術の研究開発、試験研究設備の刷新、標準化戦略、人材育成のあり方などについて、会場とともに議論する。</p> |

特別セッションのご案内 – 5

特別セッション8

特別講演「政府が推進する宇宙分野の環境整備」 ～資金、人材、活動面の制度構築の動き～（仮題）

日時： 2026年4月16日（木） 17:40 – 18:10

会場： A会場（講堂）

司会： 小紫公也（東京大学）

登壇者： 内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 渡邊 淳 審議官（予定）

概要： 近年、世界では産学官の交わりが進み、宇宙開発も著しく加速しています（通信、リモセン、探査、安全保障）。我が国が世界の宇宙パワーに対抗するには、国として有限な資源（人材、予算、技術）を把握・確保しつつ、研究開発やビジネスを促す環境整備が必要です。本講演では、第3期を迎える宇宙戦略基金の進捗、宇宙の利活用を促すための制度改正、そして、宇宙分野で活躍する人材を育成し確保する取組（スキル標準）など、我が国の宇宙政策の最新動向を紹介します。

特別セッション9

パネルディスカッション 「大学発で拓く宇宙ビジネスへの挑戦」

日時： 2026年4月17日（金） 09:00 – 10:20

会場： A会場（講堂）

司会： 稲守孝哉（名古屋大学）（仮）

登壇者： 調整中

概要： 本パネルディスカッションでは、大学発の宇宙ビジネスへの挑戦に焦点を当て、学生時代に起業した方、大学で教育に携わる方をお招きし、起業に至った動機、研究室・大学での環境づくり、大学発ベンチャーを生むために必要な支援やマインドについて議論する。関西での事例を中心に、教員・企業それぞれの視点から、次世代の宇宙ビジネスを切り拓く人材育成のあり方を議論する。

第57期日本航空宇宙学会賞受賞講演

(敬称略)

論文賞 (2件)

4月16日 (木) 16:40-17:00 A会場 (講堂)

民間航空機 新規計器配置仕様のFeasibility初期評価手法に関する基礎的研究

○山井 洋一、本田 健一郎 (三菱航空機株式会社)

4月16日 (木) 17:00-17:20 A会場 (講堂)

小型衛星による大型デブリ除去を可能とする最適な軌道降下シーケンスおよび姿勢経路計画

○佐々木 貴広、中村 涼、岡本 博之、山元 透 (宇宙航空研究開発機構)

奨励賞 (3名)

4月16日 (木) 17:20-17:35 A会場 (講堂)

藤尾 秩寛 (九州大学)

Analytical Characterization and Multi-Objective Optimization of Scramjet Intake Performance

4月16日 (木) 16:40-16:55 B会場 (アセンブリーホール)

間々下 智広 (横浜国立大学)

Numerical Analysis on Axial Force Characteristics of Reusable Launch Vehicle at 150–180° Angles of Attack

4月16日 (木) 16:55-17:10 B会場 (アセンブリーホール)

岡野 泰人 (宇宙航空研究開発機構)

有翼大気圏再突入機の空力特性予測に適したプリズム格子生成法

宇宙ビジネス共創アワード (2件)

4月16日 (木) 17:10-17:25 B会場 (アセンブリーホール)

株式会社QPS研究所

展開パラボラアンテナ搭載の小型SAR衛星コンステレーションによる準リアルタイム観測データ提供サービスで人類の発展に貢献する

4月16日 (木) 17:25-17:40 B会場 (アセンブリーホール)

株式会社Synspective

スロットアレーアンテナを活用した小型SAR衛星コンステレーションで地球の変化を捉え解析する、次世代の新たなインフラ

一般ポスター講演（P01 – P21）

| 講演 番号 | タイトル/ 著者, 所属 |
|----------|--|
| P01 | 車椅子として活用できる着脱可能な航空機シートの提案：岸 祐希 ¹ , 安岡 哲夫 ¹ , 齋藤 崇 ² , 安田 仁司 ² , 川上 由香 ² , 麓 このみ ² , 島田 達 ² , シメオネ ファビオ ² , 阿部 咲乃 ² , 為村 亮 ² , 中島 徳顕 ¹ , 宮田 景子 ¹ , 吉川 陽子 ¹ , 岩垂 好直 ¹ (1 宇宙航空研究開発機構, 2 トヨタ紡織) |
| P02 | 時間管理に向けた航空機の軌道予測に関する現状分析と課題：中村 陽一 ¹ , 虎谷 大地 ¹ , 岡 恵 ¹ (1 電子航法研究所) |
| P03 | 8の字運動する風による連続発電方式の空中風力発電システム：小池 俊輔 ¹ , 森吉 貴大 ² , 高橋 泰岳 ³ (1 宇宙航空研究開発機構, 2 金沢工業大学, 3 福井大学) |
| P04 | 高高度空域における航空機軌道の時間変化と運用特性の分析：平林 博子 ¹ , (1 電子航法研究所) |
| P05 | GEO近傍における低推力ランデブー問題に対するRQLaw援用型Sequential Convex Programming：野呂 拓臣 ^{1,2} , Ho Koki ¹ , Choi Euihyeon ¹ , Han Seungyeop ¹ , Isaji Masafumi ¹ (1 Georgia Institute of Technology, 2 三菱電機株式会社先端技術総合研究所) |
| P06 | 火星本星探査STEP3にむけた火星航空機検討：大山 聖 ² , 得竹 浩 ³ , 藤田 昂志 ¹ , 大塚 光 ³ (1 金沢工業大学, 2 JAXA宇宙科学研究所, 3 金沢大学) |
| P07 | 風による空中風力発電システムの風洞環境での発電特性：森吉 貴大 ¹ , 小池 俊輔 ² (1 金沢工業大学, 2 宇宙航空研究開発機構) |
| P08 | 航空機のエネルギー源に関する熱エネルギー観点での一考察：杉浦 正彦 ¹ , 伊藤 靖 ¹ , 真保 雄一 ¹ , 上野 真 ¹ , 巽 重文 ¹ (1 宇宙航空研究開発機構) |
| P09 | 火星本星探査STEP3にむけた火星探査マルチロータ機概念設計：村木 洸輔 ¹ , 柳澤 拓登 ¹ , 大塚 光 ¹ , 得竹 浩 ¹ (1 金沢大学) |
| P10 | 火星本星探査STEP3にむけた垂直離着陸型固定翼機概念設計：藤田 昂志 ¹ , 梅田 晃太郎 ¹ (1 金沢工業大学) |
| P11 | 成層圏プラットフォームの高高度空域への遷移飛行の可否推定シミュレーション：虎谷 大地 ² , 渡邊 美友貴 ¹ , 原田 智 ¹ (1 ソフトバンク株式会社, 2 電子航法研究所) |
| P12 | 災害時の孤立地帯救援に求められる航空システムとその技術課題に関する検討：篠塚 温志 ¹ , 金子 賢人 ¹ , 徳川 直子 ¹ , 本田 雅久 ¹ , 横川 譲 ¹ , 二宮 哲次郎 ¹ (1 宇宙航空研究開発機構) |
| P13 | 宇宙デブリ回転停止のための宇宙ロボットアーム・CMG協調適応制御：小島 広久 ¹ , Keshtkar Sajjad ¹ (1 東京都立大学大学院) |
| P14 | 線形作用素に対するアンサンブル平均を適用した動的モード分解の提案：中村 悠斗 ¹ , 佐藤 慎太郎 ¹ (1 東北大学) |
| P15 | 積極的帯電による小型衛星の編隊維持と低軌道プラズマ流解析：小川 拓人 ¹ , 梶原 悠真 ² , 川嶋 嶺 ³ , 杵淵 紀世志 ⁴ , 稲守 孝哉 ⁴ (1 芝浦工業大学 SIT総合研究所, 2 芝浦工業大学大学院 理工学研究科 電気電子情報工学専攻, 3 芝浦工業大学 工学部 電気工学科, 4 名古屋大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻) |
| P16 | 極超音速境界層乱流遷移の非線形非モード解析：谷口 伸隆 ¹ , 焼野 藍子 ¹ (1 東北大学流体科学研究所) |
| P17 | 月縦孔の側壁観測を着陸前に行う軌道設計：上野 誠也 ¹ , 下地 治彦 ² , 春山 純一 ¹ , 臼井 基文 ¹ (1 宇宙航空研究開発機構, 2 広島工業大学) |
| P18 | 分野横断型宇宙マネジメント人材育成プログラムの初期実施結果報告：福留 未菜 ¹ , 仲内 悠祐 ¹ , 長岡 央 ¹ , 小林 泰三 ¹ , 佐伯 和人 ¹ , 川村 仁子 ¹ , 針谷 綾子 ¹ , 灘 悠太 ¹ , 中野 亮佑 ¹ , 岡本 伸也 ¹ , 本田 和馬 ¹ , 太田 猛 ¹ , 成瀬 絵里佳 ² , Mazur Michal ² , カッティング 美紀 ² , 湊 宣明 ¹ (1 立命館大学, 2 立命館アジア太平洋大学) |
| P19 | 航法誘導制御と着陸脚制御の融合による月着陸機の着陸安定性向上に関する研究：下地 治彦 ¹ (1 広島工業大学) |
| P20 | 中部地域における空飛ぶクルマの有望なハブ・ルートの選定：谷口 知平 ¹ , 横山 魁 ¹ (1 株式会社 三菱総合研究所) |
| P21 | DESTINY+による小惑星マルチフライバイ：山本 高行 ¹ , 尾崎 直哉 ¹ (1 宇宙航空研究開発機構) |

一般ポスター講演（P22 – P42）

| 講演 番号 | タイトル/ 著者, 所属 |
|----------|--|
| P22 | 高速輸送機の高忠実な流れ解析を目指した極超音速流CFDの研究開発：松山 新吾 ¹ （1 宇宙航空研究開発機構） |
| P23 | 極超音速エアブリーザーの空力・推進性能に対する横滑り角の影響評価：藤尾 秩寛 ¹ , 田口 秀之 ¹ , 廣谷 智成 ¹ , 高橋 俊 ¹ （1 宇宙航空研究開発機構） |
| P24 | 航空エンジン分野の研究開発戦略立案に向けたシナリオ・プランニングの試み：大木 純一 ¹ , 上野 真 ¹ , 山田 健翔 ¹ , 岡林 輝 ¹ , 篠塚 温志 ¹ , 村山 光宏 ¹ , 賀澤 順一 ¹ , 横川 譲 ¹ , 岩本 学 ² （1 宇宙航空研究開発機構, 2 日本政策投資銀行） |
| P25 | 集光太陽熱によるバイオマス熱分解による水素燃料製造の研究：小田 靖久 ¹ , 林 匠 ¹ , 竹島 直輝 ¹ , 白井 海智 ¹ , 藪田 伸 ² , 仲村 直子 ³ （1 摂南大学 理工学部, 2 摂南大学 農学部, 3 核融合科学研究所） |
| P26 | ラグランジュ点まわりの相空間構造の簡便な計算手法：大島 健太 ¹ （1 公立諏訪東京理科大学） |
| P27 | 日本航空宇宙学会・宇宙法政策委員会における人材育成：菊地 耕一 ² , 渡邊 浩崇 ^{2,3} , 竹内 悠 ⁴ , 永井 雄一郎 ¹ （1 日本大学, 2 JAXA, 3 大阪大学, 4 慶應義塾大学） |
| P28 | 光学計測によるジェットエンジン排気ガス計測手法の開発と高精度化：小川 泰一郎 ¹ , 中澤 建志郎 ¹ , 本郷 拓大 ¹ , 平山 裕也 ¹ （1 大阪公立大学） |
| P29 | クラウド解析基盤を用いた次世代航空技術者育成プログラムの紹介：今村 太郎 ¹ , 梅田 耕嗣 ⁴ , 小木曾 望 ² , 佐々木 大輔 ² , 金崎 雅博 ³ （1 東京大学, 2 大阪公立大学, 3 東京都立大学, 4 Chiral株式会社） |
| P30 | 窒素分離型空気液化ロケットの提案とサイクル検討：伊藤 竜大 ¹ （1 山梨大学） |
| P31 | デジタルフライングカーを用いた空飛ぶクルマの飛行シミュレーション：山川 勝史 ¹ （1 国立大学法人 京都工芸繊維大学） |
| P32 | 地上燃焼試験における映像記録：鈴木 直洋 ¹ （1 国立研究所 宇宙航空研究開発機構） |
| P33 | 航空機予知整備に向けた課題の構造化とシステムオブシステムズアーキテクチャの構築：小木曾 望 ¹ , 小泉 拓郎 ^{1,2} （1 大阪公立大学, 2 三菱重工業株式会社） |
| P34 | 惑星軟着陸時のレゴリス侵食・飛散現象（Plume Surface Interaction: PSI）に関する研究動向と我々の取り組み：鵜飼 孝博 ¹ （1 大阪工業大学） |
| P35 | 月面のPlume-Surface Interaction観測装置Lunar SPIDARの概念検討：小野 稜介 ¹ , 馬場 満久 ¹ , 鵜飼 諭史 ¹ （1 JAXA） |
| P36 | 連続凸化による長距離ランデブ誘導における位相制約の緩和：岩井 俊輔 ¹ , 樋口 丈浩 ¹ （1 横浜国立大学） |
| P37 | 超小型宇宙機の高精度編隊飛行に向けた6自由度スラストスタンドの開発状況：高崎 大吾 ¹ , 森合 勲武 ¹ , 新井 天 ¹ , 山川 憲信 ¹ , 寄田 圭将 ¹ , 小泉 宏之 ¹ , 小紫 公也 ¹ （1 東京大学） |
| P38 | マッハ7飛行条件の風洞およびCFDに基づいた極超音速姿勢データ推定に関する機械学習の研究：長谷川 進 ¹ , 高崎 浩一 ¹ , 磯野 達志 ¹ , 谷 香一郎 ¹ （1 宇宙航空研究開発機構） |
| P39 | ソーラーセイルの大変形による光圧非線形性を考慮したバイアスモーメント姿勢運動の解析解：久保 勇貴 ¹ , 横堀 颯希 ² , 森 治 ³ , 菅原 佳城 ² （1 神戸大学, 2 青山学院大学, 3 宇宙航空研究開発機構） |
| P40 | 小型固体モータを用いた重力天体離着陸機概念実証：森下 直樹 ¹ , 鳥居 航 ¹ , 岩淵 頌太 ¹ , 中田 大将 ² , 江口 光 ² , 柴田 拓馬 ³ , 楠本 哲也 ¹ , 大木 春仁 ⁴ , 中川 果帆 ⁴ , 清水 隆貴 ⁵ , 三浦 政司 ¹ , 津田 雄一 ¹ （1 JAXA, 2 室蘭工業大学, 3 東京都市大学, 4 東京大学, 5 青山学院大学） |
| P41 | 革新的エネルギー技術実証衛星DENDEN-01による相変化材料活用電源温度安定化デバイスの軌道上実証：山縣 雅紀 ¹ , 脇田 悠利名 ¹ , 宮田 喜久子 ² , 松本 健 ³ , 青柳 賢英 ⁴ （1 関西大学, 2 名城大学, 3 アークエッジ・スペース, 4 福井大学） |
| P42 | 災害救助活動における有人ヘリ・ドローン統合運用のための最適経路生成法の提案：原田 明德 ¹ , 二本松 良祐 ² , 東野 伸一郎 ¹ （1 九州大学大学院工学研究院, 2 九州大学大学院工学府） |

学生ポスター講演（S01 – S20）

| 講演 番号 | タイトル/ 著者, 所属 |
|----------|---|
| S01 | 宇宙デブリ捕獲のためのテザードロボットの協調接近制御：漆原 萌 ¹ , 小島 広久 ¹ , Keshtkar Sajjad ¹ (1 東京都立大学大学院) |
| S02 | From Deep Space to NRHO: A Low-Energy Architecture for Sample Return：李 惟暁 ² , 樋口 丈浩 ¹ (1 横浜国立大学環境情報研究院, 2 横浜国立大学大学院理工学府機械・材料・海洋系工学専攻) |
| S03 | 不完全楕円検出法を用いたクレータ認識に基づく宇宙機の自己位置推定：曾我辺 元揮 ¹ , 小島 広久 ¹ (1 東京都立大学大学院) |
| S04 | 生物の翅脈状構造パターンが膜翼の空力特性に与える影響調査：山崎 悠介 ¹ , 今村 太郎 ² , 玉置 義治 ² , 金崎 雅博 ¹ (1 東京都立大学, 2 東京大学) |
| S05 | 展開型柔軟エアロシエルを有する超小型火星着陸機の着地解析のための初期検討：工藤 優太 ¹ , 河村 政昭 ² , 永田 靖典 ³ , 山田 和彦 ⁴ (1 帝京大学大学院, 2 帝京大学, 3 東京科学大学, 4 JAXA/ISAS) |
| S06 | 月・小惑星資源利用を想定した不純物を含む模擬水を用いた推進機システムの初期検討：坂倉 晃人 ¹ , 峯松 涼 ¹ , 阿知葉 大樹 ¹ , 小泉 宏之 ¹ , 小紫 公也 ¹ , 小林 真輝人 ¹ , 清水 雄太 ¹ , 宮本 英昭 ¹ (1 東京大学) |
| S07 | 混雑空港への到着軌道の分析による安全性の評価と着陸容量拡大の可能性：梶川 峻 ¹ , 武市 昇 ¹ (1 東京都立大学大学院) |
| S08 | 流体インジェクターの噴流条件がレゴリス飛散およびクレータ形成に及ぼす影響：栗林 孝聡 ¹ , 島村 優希 ¹ , 鶴飼 孝博 ¹ (1 大阪工業大学) |
| S09 | ホールスラストの高電圧作動時におけるアノード効率の流量密度依存性の調査：秦 将治 ¹ , 西田 昌平 ¹ , 船木 一幸 ³ , 渡邊 裕樹 ³ , 大塩 裕哉 ⁴ , 松井 信 ¹ (1 静岡大, 2 総研大, 3 JAXA, 4 龍谷大) |
| S10 | 超高実装密度エミッタアレイ作製プロセスの改良によるエレクトロスプレースラストの性能向上：久松 宙偉 ¹ , 清水 翔太郎 ¹ , 長尾 昌善 ² , 村上 勝久 ² , 村田 博雅 ² , 鷹尾 祥典 ¹ (1 横浜国立大学, 2 国立研究開発法人産業技術総合研究所) |
| S11 | 格子投影法を用いた軌道上膜面形状計測システムの検討：岩崎 柊都 ¹ , 岩佐 貴史 ¹ , 山野 彰夫 ¹ (1 大阪公立大学) |
| S12 | エミッタ電極からのイオン引き出し過程を対象とした分子動力学計算：眞柄 元徳 ¹ , 馬淵 拓哉 ² , 鷹尾 祥典 ¹ (1 横浜国立大学, 2 東北大学) |
| S13 | CO2作動時のRFプラズマカソードの電子放出特性に対するオリフィス径の影響評価：石津 聡良 ¹ , 渡邊 裕樹 ² , 張 科寅 ² , 大川 恭志 ² , 松井 信 ¹ (1 静岡大学, 2 JAXA) |
| S14 | 水を推進剤とする小型ホールスラストの放電領域におけるプラズマ分布が推進効率に及ぼす影響の実験的評価：廣田 夏海 ¹ , 吉田 颯人 ¹ , 池田 紘輝 ¹ , 小泉 宏之 ¹ , 松倉 真帆 ¹ , 小紫 公也 ¹ (1 東京大学) |
| S15 | 磁気ノズル中を伝播する低周波不安定性に関する3次元粒子計算：大谷 渉真 ¹ , 喜多内 悠斗 ¹ , 高橋 和貴 ² , 鷹尾 祥典 ¹ (1 横浜国立大学, 2 東北大学) |
| S16 | ニードル型エミッタを用いたエレクトロスプレースラストにおけるイオンビーム特性の流量依存性：宮崎 涼平 ¹ , 保野 文音 ¹ , 鷹尾 祥典 ¹ (1 横浜国立大学) |
| S17 | 大気抵抗を補償したポート・ハミルトン系の姿勢軌道統合制御による高精度宇宙機編隊飛行：矢部 俊典 ¹ , 佐藤 訓志 ¹ (1 大阪大学) |
| S18 | 水蒸気を用いたRFカソードにおけるイオンコレクタ開口角による性能評価：平野 拓幹 ¹ , 西井 啓太 ¹ , 各務 聡 ¹ (1 東京都立大学) |
| S19 | 風洞試験における2本索風の空力特性：谷藤 遼拓 ¹ , 森吉 貴大 ¹ , 小池 俊輔 ² , 高橋 泰岳 ³ (1 金沢工業大学, 2 JAXA, 3 福井大学) |
| S20 | 「実飛行データに基づくVFR機の空域存在確率の推定」：森田 大斗 ¹ , 森 亮太 ¹ (1 神戸大学) |

学生ポスター講演（S21 – S40）

| 講演 番号 | タイトル/ 著者, 所属 |
|----------|---|
| S21 | 誤差共分散接続条件の不等式緩和によるMultiple Shooting SDDPを用いた月フライバイを含む月間遷移軌道設計：方倉 颯馬 ¹ , 藤原 正寛 ² , 川端 洋輔 ¹ , 五十里 哲 ¹ , 船瀬 龍 ^{1,2} , 中須賀 真一 ¹ (1 東京大学, 2 JAXA) |
| S22 | 水推進剤TAL型ホールスラスタにおいて放電チャネル長さが推進性能に及ぼす影響：松森 初樹 ¹ , 瀧口 七海 ¹ , 西井 啓太 ¹ , 各務 聡 ¹ (1 東京都立大学) |
| S23 | 健康支援と収益性を両立する航空機座席コンセプトの設計と収支評価：田上 満喜 ¹ , 榊原 堅心 ² , 今本 光祐 ² , 井上 翔太 ¹ , 佃 絢太 ¹ , 千草 開 ¹ (1 大阪公立大学 工学部 航空宇宙工学科, 2 大阪公立大学 工学研究科 航空 宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野) |
| S24 | 太陽摂動を活用した月周回軌道脱出の効率化に関する研究：山田 紘 ¹ , 川勝 康弘 ² (1 東京大学 新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻, 2 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所) |
| S25 | 重力アシストを考慮したベジェ曲線による低推力惑星間航行に対する初期軌道解析：平野 敬大 ³ , 平野 敬大 ³ , 船木 一幸 ¹ , 松井 信 ² (1 JAXA, 2 静岡大学, 3 静岡大学大学院) |
| S26 | 固定時間安定化スライディングモード制御を用いた飛翔体の誘導法：塚本 啓人 ¹ , 山崎 武志 ¹ , 高野 博行 ¹ (1 防衛大学校) |
| S27 | プレート形状アノードレイヤホールスラスタの開発および推進性能評価：岡本 光樹 ¹ , 宮坂 武志 ¹ , 清山 駿 ¹ , 中村 太一 ¹ , 朝原 誠 ¹ (1 岐阜大学) |
| S28 | 宇宙ドッキングシステムにおける故障・接触力分離推定と励起運動設計：加藤 嵩大 ¹ , Khan Samir ¹ , 武石 直也 ¹ , 矢入 健久 ¹ (1 東京大学) |
| S29 | GEO-Xの熱構造モデルにおける水推進システムの概要と性能評価：HAN MINWOO ¹ , 新井 天 ¹ , 峯松 涼 ¹ , 藤井 雅希 ¹ , 池田 紘輝 ¹ , 阿知葉 大樹 ¹ , 廣田 夏海 ¹ , Jeong Sanguk ¹ , 吉田 颯人 ¹ , 山川 憲信 ¹ , 寄田 圭将 ¹ , 岸 亮成 ¹ , 田島 脩矢 ¹ , 坂倉晃人 ¹ , 小泉 宏之 ¹ , 秋山 茉莉子 ² , 布施 綾太 ¹ , 船瀬 龍 ^{1,2} , 江副 祐一郎 ³ (1 東京大学, 2 ISAS, 3 東京都立大学) |
| S30 | GEO-Xにおけるイオンスラスタ運用自律化に向けた検討：寄田 圭将 ¹ , 新井 天 ¹ , 阿知葉 大樹 ¹ , 廣田 夏海 ¹ , Jeong Sanguk ¹ , 河西 健 ¹ , 山川 憲信 ¹ , 白倉 達啓 ¹ , 宮本 克典 ¹ , 小泉 宏之 ¹ , 秋山 茉莉子 ² , 布施 綾太 ¹ , 船瀬 龍 ^{1,2} , 江副祐一郎 ³ (1 東京大学, 2 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所, 3 東京都立大学) |
| S31 | 小型高性能航空機の最短時間旋回機動について：小林 匠 ¹ , 高野 博行 ¹ , 山崎 武志 ¹ (1 防衛大学校) |
| S32 | OAMビームを用いた自由空間光通信のための機械学習を用いた補償光学：田村 紘一 ¹ , Ferreira Nery Vinicius ¹ , 高嶋 一輝 ¹ , 五十里 哲 ¹ , 船瀬 龍 ^{1,2} , 中須賀 真一 ¹ (1 東京大学, 2 JAXA) |
| S33 | 発行分光法によるマルチレーザー維持プラズマの温度分布測定：塚平 珠貴 ¹ , 鷲見 圭亮 ¹ , 加藤 瑛人 ¹ , 船附 玄 ¹ , 桑田 光花理 ¹ , 松井 信 ² (1 静岡大学, 2 静岡大学 グリーン科学技術研究所) |
| S34 | 熱面材料の比較によるN2O/DME予混合型推進機の着火・燃焼特性評価：土屋 光輝 ¹ , 各務 聡 ¹ (1 東京都立大学) |
| S35 | 月測位衛星システムを想定した複数字宙機の同時遷移軌道の設計および評価：栗田 真希 ¹ , 川端 洋輔 ¹ , 五十里 哲 ¹ , 船瀬 龍 ¹ , 中須賀 真一 ¹ (1 東京大学) |
| S36 | 超小型低電力アノードレイヤ型ホールスラスタの推進性能に対するホローアノード形状の効果：三宅 瑠菜 ¹ , 辻 拓彌 ¹ , 池田 知行 ¹ , 堀澤 秀之 ¹ (1 東海大学) |
| S37 | 民生半導体素子による累積放射線量計測ミッションに向けた地上評価と軌道上実証計画：渡邊 龍一郎 ¹ , 杉本 秀真 ¹ , 鶴田 佳宏 ² , 河村 政昭 ² (1 帝京大学大学院, 2 帝京大学) |
| S38 | マイクロ波プラズマを用いた化学・電気デュアルモードスラスタの化学推進モードに関する研究：阿部 智弘 ¹ , 各務 聡 ¹ , 西井 啓太 ¹ (1 東京都立大学) |
| S39 | 超小型・低電力アノードレイヤ型ホールスラスタにおけるホローアノード形状効果の 実験的検討：辻 拓彌 ¹ , 楊 彦声 ¹ , 柳原 健太 ¹ , 三宅 瑠菜 ¹ , 池田 知行 ¹ , 堀澤 秀之 ¹ (1 東海大学) |
| S40 | 超小型衛星編隊飛行における相対空力外乱補償手法の検討：永安 智哉 ¹ , 五十里 哲 ¹ , 船瀬 龍 ¹ , 中須賀 真一 ¹ (1 東京大学) |

学生ポスター講演（S41 – S60）

| 講演 番号 | タイトル/ 著者, 所属 |
|----------|---|
| S41 | GEO-Xミッションにおける水推進剤を循環させるイオンスラスタ冷却システムの性能評価：岸 亮成 ¹ , 吉田 颯人 ¹ , 藤井 雅希 ¹ , 新井 天 ¹ , 中村 介 ¹ , 高本 英熙 ¹ , 小泉 宏之 ¹ , 秋山茉莉子 ² , 布施 綾太 ¹ , 船瀬 龍 ^{1,2} (1 東京大学, 2 ISAS) |
| S42 | 拡散モデルを用いた円制限三体問題における多峰の月間遷移軌道設計：岡田 博嵩 ² , 川端 洋輔 ² , 尾崎 直哉 ¹ , 平岩 尚樹 ¹ , 五十里 哲 ² , 船瀬 龍 ² , 中須賀 真一 ² (1 JAXA, 2 東京大学) |
| S43 | 三枚羽根車輪を有する四輪小型月面探査ローバの横滑り特性に及ぼす車輪側面積拡張円形プレートの影響：近藤 勇樹 ¹ (1 同志社大学) |
| S44 | 駆動用スクリュ機構を有する月面探査機の走行性能に及ぼす土壌の影響：森 裕人 ¹ (1 同志社大学大学院) |
| S45 | 水-Mgワイヤ小型化学推進機における酸化剤流れ方向が火炎伝播速度に及ぼす影響：藤井 雅希 ¹ , Han Minwoo ¹ , 小泉 宏之 ¹ , 松倉 真帆 ¹ , 小紫 公也 ¹ (1 東京大学) |
| S46 | 四輪小型月面ローバの走行性能に及ぼす土壌の影響：野山 剛志 ¹ (1 同志社大学大学院) |
| S47 | 小型RMF加速型磁気ノズルスラスタのRMF周波数が加速効果に与える影響評価：山地 恭平 ¹ , 古川 武留 ¹ , 竹野 裕正 ¹ (1 神戸大学大学院 工学研究科) |
| S48 | 火星着陸時のPlume-Surface Interaction解析のためのCFD-DEM連成手法の開発：大西 龍汰郎 ¹ , 大山 聖 ² (1 東京大学大学院, 2 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所) |
| S49 | 耐故障性向上及び自動自律性向上を前提とした場合における、ドローンの運航リスクモデルSORA2.5の課題と解決策の提案：岩附 陽太 ^{1,2} , 原田 明徳 ³ , 東野 伸一郎 ³ (1 九州大学 工学府 航空宇宙工学専攻 博士課程, 2 三菱総合研究所 モビリティ・通信政策本部 次世代テクノロジーグループ, 3 九州大学 工学研究院 航空宇宙工学部門) |
| S50 | LaB6ホローカソードのエミッタ汚染とプラズマ不安定現象の評価：山口 真輝 ¹ , 杵淵 紀世志 ¹ , 渡邊 裕樹 ² , 張 科寅 ² (1 名古屋大学, 2 宇宙航空研究開発機構) |
| S51 | レジリエンス向上を目的とした緊急時航空交通最適化：石塚 玲於那 ² , 原田 明徳 ³ , 東野 伸一郎 ³ (1 九州大学 工学府 航空宇宙工学専攻, 2 九州大学 工学部 航空宇宙工学科, 3 九州大学 工学研究院 航空宇宙工学部門) |
| S52 | 翼素運動量理論を拡張した前進飛行中の回転翼に作用する空力特性の把握：森脇 遼太 ¹ , 永井 大樹 ¹ , 伊神 翼 ¹ (1 東北大学) |
| S53 | 福岡空港面内データを用いた滑走路増設の効果の解析：安達 靖将 ¹ , 東野 伸一郎 ¹ , 原田 明徳 ¹ (1 九州大学 工学研究院 航空宇宙工学部門) |
| S54 | プラズマアクチュエータのバースト周波数を連続変調させる大迎角翼周り剥離流れの閉ループ制御：山室 佑斗 ¹ , 高田 直輝 ¹ , 下村 怜 ¹ , 大友 衆示 ¹ , 西田 浩之 ¹ (1 東京農工大学) |
| S55 | ANSYSを用いたポーラスアルミ衝撃吸収材の衝撃解析：行俊 絵里彩 ¹ , 岸本 直子 ¹ (1 関西学院大学) |
| S56 | 情報空白を最小化するドップラライダー運用法に関する研究：山川 稜太 ¹ , 牧 緑 ² (1 東京都立大学, 2 宇宙航空研究開発機構) |
| S57 | 機械学習を用いた飛翔中の鳥の形状推定：阪田 遼太郎 ¹ , 岸本 直子 ¹ (1 関西学院大学) |
| S58 | 離散粗さ要素を用いた飛行環境模擬条件での後退翼境界層遷移過程：田井東 美貴 ¹ , 藤丸 創吾 ¹ , 松野 隆 ¹ (1 鳥取大学) |
| S59 | 良好な実運航データを用いた準最適軌道のモデル化と運航効率の評価：一松 佳希 ¹ , 武市 昇 ¹ (1 東京都立大学大学院 システムデザイン研究科 航空宇宙システム工学域 航空宇宙システム運用工学研究室) |
| S60 | 圧力センサアレイによる局所迎角及び空気力のリアルタイム推定：大屋 孝輔 ¹ (1 東京大学 工学部 航空宇宙工学科) |

学生ポスター講演（S61 – S73）

| 講演 番号 | タイトル/ 著者, 所属 |
|----------|---|
| S61 | 空気式浮上テーブル上での重心移動による高精度水平推力制御に関する研究：藤原 一稀 ¹ , 五十里 哲 ¹ , 船瀬 龍 ¹ , 中須賀 真一 ¹ (1 東京大学) |
| S62 | 宇宙機の HILS 構築における非実機由来の遅延の補償に関する研究：中島 彬 ¹ , 中須賀 真一 ¹ , 船瀬 龍 ¹ , 五十里 哲 ¹ (1 東京大学) |
| S63 | 液体酸素を用いた固体燃料管内燃え拡がりに与える酸化剤質量流束の影響：孫 泰俊 ¹ , 鈴木 翔 ¹ , 山口 舞恩 ¹ , 深田 真衣 ¹ , 永田 晴紀 ¹ (1 北海道大学) |
| S64 | 可動ピントル型インジェクタの可動機構の位置精度向上指針：松本 倭 ² , 小林 弘明 ¹ (1 宇宙航空研究開発機構, 2 東京大学大学院) |
| S65 | 超小型宇宙機用推力スタンドのための無線電力伝送システムの設計最適化：新井 天 ¹ , 松倉 真帆 ¹ , 高崎 大吾 ¹ , 森合 勲武 ¹ , 寄田 圭将 ¹ , 山川 憲信 ¹ , 小泉 宏之 ¹ , 小紫 公也 ¹ (1 東京大学) |
| S66 | 深宇宙軌道間輸送機に向けた自律スイッチング熱流体システムの数理モデル構築及び検証：坂本 圭士郎 ¹ , 小田切 公秀 ² , 秋月 祐樹 ² , 長野 方星 ³ , 佐伯 孝尚 ² , 小川 博之 ² (1 東京大学大学院, 2 宇宙航空研究開発機構, 3 名古屋大学) |
| S67 | アーク加熱風洞試験での同軸熱電対による熱流束計測手法の開発：金田 啓嗣 ¹ , 坂本 憲一 ¹ , 早栗 茉央 ¹ , 酒井 武治 ¹ (1 鳥取大学) |
| S68 | 宇宙用ループヒートパイプ性能向上に向けた多孔質体熱伝達特性評価に基づく多層界面構造の提案：橋本 稜 ¹ , 小田切 公秀 ² , 秋月 祐樹 ² , 長野 方星 ³ , 小川 博之 ² (1 東京大学, 2 JAXA, 3 名古屋大学) |
| S69 | スペースプレーンの概念設計に向けた有翼再突入実験のミッション提案及び概念設計について：山田 健太郎 ¹ , 下田 孝幸 ¹ , 緒方 偉己 ¹ (1 崇城大学) |
| S70 | 燃焼室特性長さL*の違いがレーザーで燃焼を制御する固体マイクロスラスタの性能に及ぼす影響：今村 ゆき ¹ , 西井 啓太 ¹ , 各務 聡 ¹ (1 東京都立大学) |
| S71 | レーザー推進機の大機化に向けた推力性能スケーリング則の構築：板倉 悠真 ¹ , 村田 陽亮 ¹ , 小紫 公也 ¹ , 松倉 真帆 ¹ , 小泉 宏之 ¹ (1 東京大学) |
| S72 | 真空環境における機構部品の潤滑寿命予測法の構築と実証：藤井 青山 ¹ , 岸本 直子 ¹ (1 関西学院大学) |
| S73 | 衛星の熱解析のための姿勢計算手法の開発：影山 璃音 ² , 津村 耕司 ² , 宮坂 明宏 ² , 松原 英雄 ¹ , 米徳 大輔 ³ (1 ISAS/JAXA, 2 東京都市大学, 3 金沢大学) |

航空宇宙ビジネスセッション・交流会

| 展示 番号 | ポスター展示組織名 |
|----------|--------------------------|
| B01 | 電子航法研究所 |
| B02 | アンシス・ジャパン株式会社 |
| B03 | 立命館大学 |
| B04 | 龍谷大学・京都大学 |
| B05 | 太陽金網株式会社 |
| B06 | 東海バネ工業株式会社 |
| B07 | SMFLレンタル株式会社 |
| B08 | 宇宙システム開発株式会社 |
| B09 | 株式会社アークエッジ・スペース |
| B10 | 株式会社アクセルスペース |
| B11 | Space BD株式会社 |
| B12 | 株式会社アストレックス |
| B13 | 岡山大学 |
| B14 | Daiphys Technologies LLC |
| B15 | COSMIC WHALE合同会社 |
| B16 | シーメンス株式会社 |
| B17 | JAXA宇宙戦略基金事業部 |
| B18 | 名古屋大学 未来材料・システム研究所 |
| B19 | Concepts NREC |
| B20 | 東北大学 次世代流動実験研究センター |
| B21 | 国立天文台 スペースイノベーションセンター |
| B22 | コンポジットテラーズ株式会社 |
| B23 | 株式会社システム計画研究所 |
| B24 | 株式会社島津製作所 |

若手優秀講演賞・学生優秀講演賞

将来の航空宇宙工学および航空宇宙産業を担う優秀な学生の育成および若手研究者の研究奨励を目的として、優秀な講演に対し若手優秀講演賞および学生優秀発表賞を贈り表彰します（懇親会において表彰式を行います）。

懇親会について

会員の懇親の集いです。お誘いあわせの上、多数ご参加ください。

日時： 4月16日(木) 18:30～21:00

会場： 大阪大学 豊中キャンパス カフェテリアかさね

会費： 一般6,000円、学生2,000円

申込： 講演会HPより、3月31日(火)締切

※締切後、人数に余裕がある場合、講演期間中に現金にて
2,000円増しにて受け付けます。

テクニカルツアーについて

三菱電機株式会社 先端技術総合研究所（最大30名）

参加資格： 以下のすべての条件を満たす方。なお、同業他社の方につきましては、申込後であっても見学をお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- ・ 第57期年会講演会の参加登録を完了している方（早期・通常は問いません）
- ・ 日本航空宇宙学会会員の方（学生会員を含む）
- ・ 日本国籍を有する方

申込方法： 年会講演会HPに掲載予定（先着順）

集合時間： 4月17日(金) 14:00

集合場所： 三菱電機 先端技術総合研究所 ※詳細は決まり次第参加者に連絡します。

概要： 先端技術総合研究所および電子通信システム製作所の見学（予定）。学生の方や若い世代の皆様をはじめ、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日本航空株式会社 大阪国際空港整備場（最大20名）

参加資格： 年会講演会 参加登録完了者（早期、通常を問わず）

申込方法： 年会講演会HPに掲載予定（先着順）

集合時間： 4月17日(金) 14:00

集合場所： 大阪国際空港（伊丹空港） ※詳細は決まり次第参加者に連絡します。

概要： 航空教室や整備場あるいはランプでの実機見学を予定しています。航空について勉強中の学生の方や、将来航空分野を志している若い世代の方をはじめ、多くの皆様のご参加をお待ちしております。